

家庭学習の すすめ

【4年生】



大阪市立香簀小学校

保護者の皆様へ

① 小学校4年生の学習の特徴は

- 4年生より委員会活動、クラブ活動が始まります。
- 漢字辞典や国語辞典や地図帳、PCなどを使って、自分で調べる学習が増えます。
- 算数では、四則計算（＋、－、×、÷）の基礎・基本とともに、分数や小数など少しずつ抽象的な内容を学ぶようになります。

② 学習習慣を身につけさせるためには・・・

- 自分で今日の宿題をすべてしたか確認させ、保護者の方も宿題や持ち物の確認を一緒にしてあげてください。

③ 小学校4年生の各学習内容

国語	漢字辞典の使い方、百人一首、俳句、説明文、物語文、文の構成
算数	わり算の筆算、垂直と平行、折れ線グラフ、角の大きさ、小数、分数がい数、直方体と立方体
社会	健康なくらし、安全なくらし、大阪府のようす、都道府県
理科	季節の生き物、天気と気温、電気のはたらき、とじこめた空気や水、月や星、ものの温度と体積、もののあたたまり方、水のすがた、水のゆくえ
図工	彫刻刀の使い方、絵の具、版画、立体
音楽	リコーダー、合唱、器楽
道徳	自分自身・人・集団や社会・生命や自然、崇高なもの、と関わる道徳性を養う。

④ 小学校4年生の各学習の副読本は

国語	漢字ドリル
算数	算数ドリル

【４年生の人へ】《学習のめやすは４０分》

- ☆自分が決めた時間になったら、すすんで学習しましょう。
- ☆学習を始める前に、学習する場所をかたづけ、テレビや音楽を消しましょう。
- ☆宿題をすませてから、自分の学習に取り組みましょう。

《国 語》

① 音読をしましょう。

- ※今、勉強しているところを何回読むか決めて、声を出して読みましょう。
(内容を考えて、聞いている人に分かりやすいように)
- ※家の人に必ず聞いてもらいましょう。
- ※読んだら、音読カードにサインを書いてもらいましょう。

② 漢字・ローマ字の練習、意味調べをしましょう。

- ※漢字ドリルの手本を見ながら、「とめ」「はね」「はらい」に注意して、練習しましょう。
- ※ローマ字をノートに書きましょう。
- ※国語辞典を使って、意味の分からない言葉を調べ、ノートに意味を書きましょう。使い方を学んだら、漢字辞典も進んで使いましょう。

③ 日記・作文を書きましょう。

- ※その日の出来事や、最近の出来事について書きましょう。
- ※題名をつけて、考えたこと調べたことなどを書きましょう。

④ 暗唱に挑戦しましょう。

- ※有名詩文集・短歌・俳句・百人一首の暗唱をしましょう。

⇒保護者の方へ

国語科の学習は全ての学習の基本になります。

毎日、音読や漢字、ローマ字の学習をすることで、子ども達の力は確実に伸びていきます。
お手数だと思いますが、しっかりと見守ってあげてください。

《算 数》

① 何度も計算練習しましょう。

※筆算は、『位』をそろえて書き、手順を確かめながら計算をしましょう。

※かけ算やわり算などの正しい計算の仕方が身に付くように、くりかえし練習しましょう。

※正しく計算できるようになったら、だんだん速くできるように練習しましょう。

② 文章問題になれましょう。

※式を立てる、筆算を書く、答えを確かめるの手順で、しっかりと問題に答えましょう。

※問題を図や数直線で表しましょう。

③ 身のまわりにある『算数』をさがしてみましょう。

※身のまわりにある算数を使う場面を見つけよう。学習した内容を生活でも活かせるか考えてみよう。

④ コンパス・分度器・三角定規を使おう。

※コンパスや分度器、三角定規などを正確に使い、三角形・四角形・平行四辺形がかけられるようにならしましょう。

⇒保護者の方へ

間違った所が一番大切な所なので、どんな間違いをしているのか、一緒に考えてあげてください。ノートはめもりが見やすく、扱いやすいものを使うようにしてください。

《^{どく}読 ^{しょ}書》

※ 学校の図書室や、西淀川図書館でいろいろな読み物を借りて、お家で読みましょう。

※ いろいろな種類の本を読みましょう。

⇒保護者の方へ

読書活動を通して、言葉づかいを覚えたり、漢字を覚えたり、読み取りの力がついたりするので、学年相応の文章量の本に触れさせてあげてください。

《その他》

- ※ お家の人と相談して、お手伝いすることを決めましょう。
決まったら、毎日続けましょう。
- ※ 音楽で習ったリコーダーの曲を練習したり、なわとびなどに挑戦したりしましょう。
- ※ 自分の興味があることを調べたり、まとめ方を工夫してノートに書いたりしましょう。

※^{きょうかしよ}教科書に^の載っているQRコードを^よ読み取ると、これまでの^{ふくしゅう}復習や

^{がくねん}これからの学年の^{せんこうがくしゅう}先行学習を^{おこな}行うことができます。

